

ソアリングエンジン その3 Kindle版

G Dale・著、日口裕二・翻訳

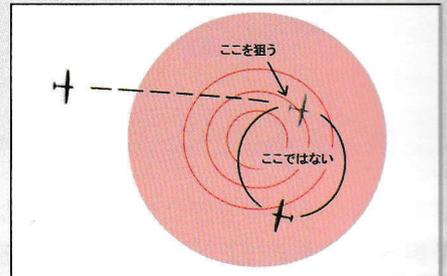
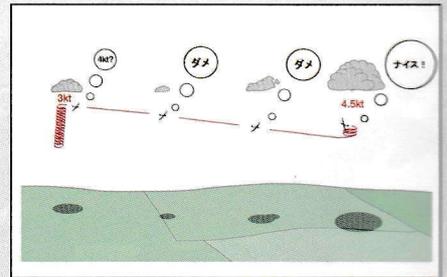
雲と風出版、2020.11.10発行、Kindle(電子書籍)のみ

リッジ・サーマル・山岳ソアリングのテクニックについて解説した「その1」、コンバージェンスとウェーブについて解説した「その2」に続くシリーズ3作目。2020年11月に日本語版が電子書籍で発行された。G Dale氏は25年以上にわたるプロのグライダーコーチとして活躍しつつレース経験も豊富で、複数回にわたってイギリスの選手権で優勝、2019年にはヨーロッパ選手権で銀メダルを獲得している。翻訳は引き続き SATAの日口裕二氏。

3作目では、最高のパフォーマンスを得るクロスカントリーソアリングについて戦略を徹底的に追及。様々な理論を検証しながら、分かりやすい図やグラフと共に実践的なテクニックを解説している。また「思考」の章ではスポーツ心理学やヒューマンファクターなどについて言及し、飛行中に「心をコントロールする」ノウハウも伝える。そのほか、著者の長年の経験に基づき、トレーニングや競技に対しても様々な観点から考察している。

シリーズ3作を読めば体系的にソアリングやクロスカントリーの知識が身に付く。すでにシリーズ4作目の執筆が始まっているというので続編にも期待したい。

Amazon Kindle版(電子書籍)として発行、1,250円(税込み)。 www.amazon.co.jp/dp/B08MDGDSFT



操縦のすすめ (上巻) グライダー編 (下巻) 飛行機編

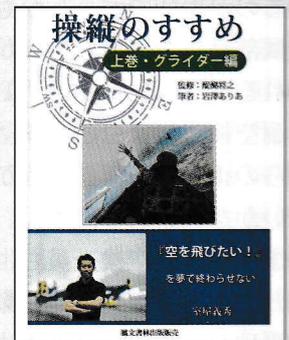
岩澤ありあ・著、醍醐将之・監修

鳳文書林出版販売、2020.11.10発行

NPO法人学生航空連盟でグライダーを始めた著者が、空を飛ぶ魅力や楽しさを広く伝えたいと執筆。グライダーの自家用操縦士に加え、アメリカで固定翼のFAAライセンスを取得した経験から、グライダー編の上巻と飛行機編の下巻で構成。日本で空を飛ばたいと思ったときにどうすれば良いかや、自家用操縦士の資格を取得するまでの道のりなどを伝える。上巻には「先輩パイロットの声」として33人の実例が収録されている。著者は現在、宇宙ベンチャー企業のエンジニアとして活躍。定価は各1,300円(税別)。

https://www.hobun-books.com/products/detail.php?product_id=324

https://www.hobun-books.com/products/detail.php?product_id=326



SNSで気になった話題

2020年9月、株式会社スタジオジブリのWebサイトで、これまでの作品の場面写真が「常識の範囲でご自由にお使い下さい」というコメントと共に公開された。同社広報部によると、ジブリファンに楽しんでもらうために公開した、とのこと。そのような中、Twitterでは立命館大学航空部出身で、学連カレンダーなどに写真を提供している上河聡さんが「#ジブリで学ぶ大学航空部」のタグをつけて、航空部やグライダーの“あるある”をジブリ作品に合わせて紹介し、ちょっとした話題に。なかなか面白いのでチェックしてみてもいい。

